

堂谷津の里 自然だより

2017年 5月

2017. 5. 7

木々の緑とさわやかな5月の風、田植えの賑わいが去り、静かさを取り戻した谷津はカエルの鳴き声と鳥たちのさえずりが響き渡ります。よく晴れた日にはチョウやトンボが飛び交い、オタマジャクシから成長したカエルが畔をピョンピョン…。日に日に緑が濃くなって、生き物との出会いが楽しい季節です。



いつも一緒のカルガモ



春一番はシオヤトンボ



田んぼ大好きシオカラトンボ



水辺大好きヤマサナエ



清流に棲むニホンカワトンボ



白い紋がきれいダイミョウセセリ



ツマグロヒョウモン



ヤブキリの幼虫



ホウチャクソウ



ワニグチソウ



堂谷津に多いカントウマムシグサ



ウラシマソウ



ウマノアシガタ



ハルジオン



ノアザミ



ウグイスカグラ (実)

<季節メモ> 白いシャンデリアのような花を咲かせるエゴノキ。よく見るとユニークなのが…。

葉

エゴノツルクビオトシブミが作った揺籃(卵の部屋) ???

エゴノツルクビオトシブミ

枝先

エゴノキ

実

エゴノネコアシアブラムシが作った虫こぶ ヤマガラの大好物 エゴノキの実

生き物のつながりで見ると自然がもっと楽しくなる!

写真・編集：晝間